



ゆるく つながり 創りだす -リアルな場集うことの価値- 11/28「PLATFORUM2024」を開催 ゲストトークと学生たちのアイデアピッチの2本立て

名城大学社会連携センターは2017年の設立から毎年、セクターや組織の壁を越えた共創活動を推進すべく、先進事例に取り組むゲストを迎え、社会連携フォーラム「PLATFORUM（プラットフォーム）」を開催しています。


アフターコロナの現代、「人が集う場」の本質的な価値が改めて問い直されています。交流や創造の手段としてオンライン空間やデジタルツールの活用が一般化する一方で、「リアルな場」の価値を再定義することが求められています。本会は、各分野で新しいつながりや場を創り出してきたゲストとともに、そのような場を地域社会に埋め込む価値について模索し、地域の未来について考えます。

8回目となる今回のテーマは「ゆるく つながり 創りだす -リアルな場集うことの価値-」。学外ゲスト2名からの基調講演、学内外の実践者2名からの事例発表。パネルディスカッションを実施します。懇親会では、本学学生を中心とした共創・イノベーションプロジェクトのピッチ（プレゼンテーション）も行います。時代の変化の捉え方、実践している共創、未来について、ヒントが得られる貴重な機会で、どなたでも参加可能です。ぜひ、取材にもお越しください。

<こんな方におススメ>

- ・社会連携に関心のある学生・教育関係者・企業・自治体・NPO等のみなさま
- ・オープンイノベーション、共創に関心のあるみなさま
- ・新規事業開発・起業などに関心のあるみなさま など



日時	2024年11月28日（木）15時～17時半	
会場	名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 南館2階 DS201	
定員 申込	100人（無料、申込締切：11月24日（日）17時） 参加申込： https://forms.gle/Wwr8AEieMycHBMKLA ※懇親会に参加の方は参加費500円	
対象	社会人、学生、教育関係者など、どなたでも参加可能	
主催者	[主催] 名城大学社会連携センター [共催] Tongali プロジェクト	
お問い合わせ	社会連携センターPLAT E-mail： ccr@ccml.meijo-u.ac.jp	

<発信元> 名城大学渉外部 広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

TEL:052-838-2006 FAX:052-833-9494 MAIL:koho@ccml.meijo-u.ac.jp

【タイムテーブル】

第一部「ゆるく つながり 創りだす -リアルな場に集うことの価値-」	
15：00～	開会・あいさつ・趣旨説明
15：10～	基調講演① 「ゆるやかに人が出会えるまちとそれを生み出す7つのルール」 飯田 美樹氏（カフェ文化、パブリック・ライフ研究家）
15：40～	基調講演② 「本から広がる、その土地に根付いた場所づくり。」 武田 建悟氏（株式会社ひらく取締役・文喫事業部長）
16：10～	休憩
16：20～	事例発表① 「まちづくりのはじまりは喫茶店～喫茶店で起こる未知との遭遇」 高野 仁美氏（喫茶はじまりオーナー・小倉トースト普及委員会委員長）
16：40～	事例発表② 「ポッドキャストをやってみたら、予期せぬつながりが生まれちゃった。」 加藤 昌弘氏（名城大学人間学部 准教授）
17：00～	パネルディスカッション ・司会、および上記基調講演者2名と事例発表者2名で実施
17：25～	閉会・あいさつ
第二部「活動ピッチ等・交流会・ネットワーキング」	
18：00～	○活動ピッチ&ポスターセッション 起業を目指す学生、学生主体で活動する団体など10団体程度から 1分間の活動ピッチやポスターセッション ○交流会&ネットワーキング
19：30	第二部 閉会

【イベント詳細・登壇者紹介】

https://www.meijo-u.ac.jp/event/detail_30619.html



【取材要領】

腕章着用にご協力をお願いします。

取材していただける場合は、11月27日（水）15：00までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。タイトルは「PLAT フォーラム／社名」とし、本文には①部署名②担当者名③電話番号④参加人数をご明記ください。

なお、本学ナゴヤドーム前キャンパスには駐車場がありませんので、公共交通機関やタクシーでお越しください。